



山形県初のメガソーラー

Sun-Earth サンアースソーラージャパン

鼎談

# 太陽光パネルで 日中の掛け橋

サンアースソーラーパワー（中国浙江省）は、国有企業として1966年に設立された太陽光発電の老舗企業で、中国本土のみならず、ドイツ、スペイン、イタリア、米国、豪州等と世界市場で展開、2012年の年商は450億円に達している。日本市場に向けて「サンアースソーラージャパン」を6月に設立し、本格的な活動を開始している。サンアースソーラーパワーの周建宏社長、サンアースソーラージャパン株式会社の野村敏子社長、日刊工業新聞社の井水治博社長が鼎談、業界展望や事業戦略などについて話合った。



サンアースソーラージャパン株式会社 代表取締役 野村敏子氏



サンアースソーラーパワー 社長 周建宏氏

## 世界水準を上回る高品質

井水 太陽光パネル業界の世界でも老舗の二社ですね。

周 この50年近く「太陽光一筋」で歩んできました。「太陽がある限り私たちがサンアースは未来の社会に貢献をします」という理念を、設立当初から掲げています。1966年に中国で国有企業として設立され、最も古い太陽光発電モジュールメーカーとしての評価を得ています。当時は世界でも数えるほどの企業しか手がけていませんでした。

現在、ポリシリコンなどの原料調達からインゴット、ウエハ、太陽電池セル、モジュールに至るまでの太陽光発電システムを一貫生産しています。特に開発には毎年多額の費用を投資し、技術の高度化にも取り組んできています。現在の年産能力は発電容量650メガワットですが、新たに2メガワットの工場を建設しています。完成すれば世界5位の年産能力になります。新工場には日本製の設備も導入しています。

井水 近年、中国市場では参入が相次ぎました。一方、最大手のサンテックパワーが実質経営破たんし、経営環境の厳しさが浮き彫りになっていきます。

周 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約5分の1になりました。それも殆どが赤字なんです。恐らく今後はおそらく減っていきます。

井水 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約5分の1になりました。それも殆どが赤字なんです。恐らく今後はおそらく減っていきます。

周 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約5分の1になりました。それも殆どが赤字なんです。恐らく今後はおそらく減っていきます。

井水 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約5分の1になりました。それも殆どが赤字なんです。恐らく今後はおそらく減っていきます。

周 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約5分の1になりました。それも殆どが赤字なんです。恐らく今後はおそらく減っていきます。

井水 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約5分の1になりました。それも殆どが赤字なんです。恐らく今後はおそらく減っていきます。

井水 近年、中国市場では参入が相次ぎました。一方、最大手のサンテックパワーが実質経営破たんし、経営環境の厳しさが浮き彫りになっていきます。

周 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約5分の1になりました。それも殆どが赤字なんです。恐らく今後はおそらく減っていきます。

井水 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約5分の1になりました。それも殆どが赤字なんです。恐らく今後はおそらく減っていきます。

周 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約5分の1になりました。それも殆どが赤字なんです。恐らく今後はおそらく減っていきます。

井水 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約5分の1になりました。それも殆どが赤字なんです。恐らく今後はおそらく減っていきます。

周 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約5分の1になりました。それも殆どが赤字なんです。恐らく今後はおそらく減っていきます。

井水 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約5分の1になりました。それも殆どが赤字なんです。恐らく今後はおそらく減っていきます。

周 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約5分の1になりました。それも殆どが赤字なんです。恐らく今後はおそらく減っていきます。

井水 中国にはパネルメーカーが1000社以上あるとされていますが、現在は淘汰されて約5分の1になりました。それも殆どが赤字なんです。恐らく今後はおそらく減っていきます。



野村 中国メーカーの破たんが相次いでいることもあり、採用を提案するに財務体質は大丈夫かという質問を多く受けます。品質や実績を一つひとつ丁寧に説明し、これらの懸念を払しょくしたいと思っています。

井水 日本では山形県初のメガソーラー（大規模太陽光発電所）にモジュールを供給したそうですね。この実績は大きいと思います。

野村 290メガワットの多結晶モジュール652枚を設置しました。最大出力1.9メガワットで、年間発電量は一般家庭500世帯分の約175メガワットを見込んでいます。那須建設の100%出資会社で発電事業主の「東北おひさま発電」の皆さまが中国に足を運び、複数のメーカーの製品を比べた上で、サンアース製を選んできました。品質と同時に、メンテナンス体制も評価していただきました。この受注はうれしかったですね。日本では特に、アフターサービスを重視しています。

井水 日本ではメガソーラー（大規模太陽光発電所）の建設が相次いでいますが、政府の買い取り価格で支えられているのが実情です。4月に買い取り価格が引き下げられましたが、今後とも需要が落ち込む可能性もあります。

野村 その通りだと思います。ただ私たちは長期的な視野で事業を展開します。メガソーラーの受注は狙いますが、案件はそれだけではありません。発電だけでなく、自分が使う電気を自分で賄う、そういう時代になっていくものと見ています。実際、欧米市場では顕著です。大規模工場の屋根とか、土地があるゴルフ場や農家などで

野村 私にとって、日本も中国も故郷です。大好きな日本と大好きな中国が手に手を取って、世界に羽ばたいていきます。ありがとうございます。

井水 日本ではメガソーラー（大規模太陽光発電所）の建設が相次いでいますが、政府の買い取り価格で支えられているのが実情です。4月に買い取り価格が引き下げられましたが、今後とも需要が落ち込む可能性もあります。

野村 私にとって、日本も中国も故郷です。大好きな日本と大好きな中国が手に手を取って、世界に羽ばたいていきます。ありがとうございます。

井水 日本ではメガソーラー（大規模太陽光発電所）の建設が相次いでいますが、政府の買い取り価格で支えられているのが実情です。4月に買い取り価格が引き下げられましたが、今後とも需要が落ち込む可能性もあります。

野村 私にとって、日本も中国も故郷です。大好きな日本と大好きな中国が手に手を取って、世界に羽ばたいていきます。ありがとうございます。

井水 これまでも、世界市場での採用実績を積み上げています。

周 04年から欧米市場向けの販売を本格化しました。当時は欧米企業も技術的なノウハウが不足していたことから、技術者を現地へ派遣し、EPC（設計・調達・

建設）も指導しました。例えば08年にスペインで手がけた当時世界最大級の発電規模24メガワットのプロジェクトには約100人の技術者を派遣し、現地の技術者と共同で取り組みました。

井水 大型プロジェクトを受注するには、エンジニアリング能力が不可欠ですね。最近の市場動向をどう見ますか。

周 インドネシアなどの東南アジアや中東、そして南アメリカで需要が急増しています。インドにも勢いがあります。また中国も環境対策の観点から導入を推し進めています。12年は半導体発電容量3.5メガワットでしたが、13年は9メガワットになります。15年までは35メガワットの設備を整える計画です。12年には青海省の30メガワットの発電所のEPCも手がけました。

井水 日本では山形県初のメガソーラー（大規模太陽光発電所）にモジュールを供給したそうですね。この実績は大きいと思います。

野村 290メガワットの多結晶モジュール652枚を設置しました。最大出力1.9メガワットで、年間発電量は一般家庭500世帯分の約175メガワットを見込んでいます。那須建設の100%出資会社で発電事業主の「東北おひさま発電」の皆さまが中国に足を運び、複数のメーカーの製品を比べた上で、サンアース製を選んできました。品質と同時に、メンテナンス体制も評価していただきました。この受注はうれしかったですね。日本では特に、アフターサービスを重視しています。

井水 日本ではメガソーラー（大規模太陽光発電所）の建設が相次いでいますが、政府の買い取り価格で支えられているのが実情です。4月に買い取り価格が引き下げられましたが、今後とも需要が落ち込む可能性もあります。

野村 私にとって、日本も中国も故郷です。大好きな日本と大好きな中国が手に手を取って、世界に羽ばたいていきます。ありがとうございます。

井水 日本ではメガソーラー（大規模太陽光発電所）の建設が相次いでいますが、政府の買い取り価格で支えられているのが実情です。4月に買い取り価格が引き下げられましたが、今後とも需要が落ち込む可能性もあります。

野村 私にとって、日本も中国も故郷です。大好きな日本と大好きな中国が手に手を取って、世界に羽ばたいていきます。ありがとうございます。

井水 日本ではメガソーラー（大規模太陽光発電所）の建設が相次いでいますが、政府の買い取り価格で支えられているのが実情です。4月に買い取り価格が引き下げられましたが、今後とも需要が落ち込む可能性もあります。

野村 私にとって、日本も中国も故郷です。大好きな日本と大好きな中国が手に手を取って、世界に羽ばたいていきます。ありがとうございます。

井水 日本ではメガソーラー（大規模太陽光発電所）の建設が相次いでいますが、政府の買い取り価格で支えられているのが実情です。4月に買い取り価格が引き下げられましたが、今後とも需要が落ち込む可能性もあります。

野村 私にとって、日本も中国も故郷です。大好きな日本と大好きな中国が手に手を取って、世界に羽ばたいていきます。ありがとうございます。

## 欧米・日本への 導入実績誇る 卓越した技術力 健全な財務体制

井水 日本法人を6月に設立された矢野経済研究所の調査によると、12年度の国内の太陽光発電市場における海外メーカーブランド製モジュールのシェアは17%に留まりました。日本のユーザーはどちらかというと保守的な面もあります。

井水 日本ではメガソーラー（大規模太陽光発電所）の建設が相次いでいますが、政府の買い取り価格で支えられているのが実情です。4月に買い取り価格が引き下げられましたが、今後とも需要が落ち込む可能性もあります。

野村 私にとって、日本も中国も故郷です。大好きな日本と大好きな中国が手に手を取って、世界に羽ばたいていきます。ありがとうございます。

井水 日本ではメガソーラー（大規模太陽光発電所）の建設が相次いでいますが、政府の買い取り価格で支えられているのが実情です。4月に買い取り価格が引き下げられましたが、今後とも需要が落ち込む可能性もあります。

## 中国発、海外実績を誇る老舗太陽光パネルメーカー

《サンアース、太陽光一筋50年》 本気で25年保証を考えるなら、本当に25年設置したことのある企業を選びませんか？

設立から47年を迎えたサンアースは、1966年の創業以来、太陽光発電一筋に取り組み、モジュールメーカーとして太陽光電池産業に貢献して参りました。ヨーロッパを中心に広くご採用頂いております。一貫生産による約50年の太陽光セル、モジュールの実績と1998年から早い段階でのISO9001品質管理を取得、そして30年を超えるフィールド実績をもとに今日まで至っております。

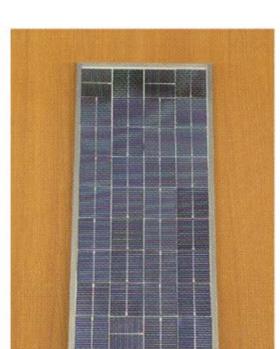
サンアースソーラージャパン株式会社 〒102-0083 東京都千代田区麹町2-10-1 クレアール麹町705 TEL 03-5212-7835 / FAX 03-5212-7836 http://sunearth-solar.jp



サンアースソーラーパワー社製 パネル使用の洋上灯台(中国)

静岡県浜松市西区での設置事例

Sun-Earth サンアースソーラージャパン Est. 1966



1985年から実際に稼働している太陽光パネル ※米国 Speer社 I-V検査機で測定